

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	65	学校名	仙台市立芦口小学校	校長名	沼田 道野
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 テーマ 【芦口の環境大使～住みよい地域へ～】



2 取り組み

～5年生総合【グリーンカーテンを作ろう】～

5年生の総合的な学習の時間では、環境問題について学びました。地球温暖化や環境破壊など多くの課題がある中で、自分たちにできることは何だろう……。話し合う中で毎年芦口小学校でも取り組んでいるグリーンカーテンの効果について調べました。

ゲストティーチャーをお招きしてお話を聞いたり、観察をしたりと学びを深める中で、様々な疑問や考えが生まれ、自分たちの生活が密接に関わり合っていることに改めて気づきました。



～環境衛生委員会の取り組み～

委員会活動を通して自分たちの身の回りのものを大切にできるようポスターなどで啓発活動を行いました。折り紙やプリント類など捨てる前に何かに使えないか考えるためのポスターや節水・節電を心がけるポスターなど、みんなの目にとまるように言葉やデザインにもこだわりました。立ち止まって見ている子もおり、委員会の児童の意欲の向上にもつながりました。

～ふれあいお弁当の日～

芦口小学校では食に関わる一環としてふれあいお弁当の日があります。おうちの方と一緒にお弁当を作り持参する日です。高学年になると自分でお弁当を作る児童もいます。おうちの方とのコミュニケーションはもちろん、食品を大切に使うために工夫をしたり、好き嫌いをせずに食べたりすることが食品ロスにつながることに気づきました。多くのことをお弁当作りから学んでいます。



3 成果

たくさんの体験が自分達の生活を振り返る機会になりました。さらにグリーンカーテンのそばで観察する子やポスターを見ている子などの姿を見ると、子供たち同士で環境を考える機会を持つことは大切なことだと気づかされます。今年度の取り組みを来年度につなげていこうと思います。